



図書ボランティアさんの御協力で、ハロウィンの装飾がされた図書室

いよいよ秋も深まってきました。残暑厳しい中に始まった2学期も、ふと気づけば11月。山間部の紅葉は、見頃に近づいているとの情報も入りました。

さて、2学期もすでに終盤戦です。一人一人の学習や生活目標は達成しつつあるでしょうか。先日、各御家庭に配布しましたが、11月9日までは「読書週間」となっています。本校でも図書委員会による「読書すごろく」や「おすすめの本」などのキャンペーン、家族読書「家読（うちどく）」の推奨を行います。

秋の夜長、子どもたちには、読書を楽しむ「心のゆとり」を持ってほしいと願っています。

ありがとうございました ～「土曜授業」「喜々津っ子の心を見つめる」教育週間～

10月12日～16日の「喜々津っ子の心を見つめる」教育週間中は、のべ479の方に御来校いただきました。ありがとうございました。道徳の授業参観もたくさんの方々にお越しいただいたのですが、少し残念だったのは、廊下で参観されている保護者の私語が多かったことです。久しぶりに会って、話をしたくなるのはわかりますが、周りの声が気になり、集中できなくなる子どももいますので、授業中だけは慎んでいただきたいと思います。

また、11月1日（日）に行う予定であった「楽校へ行こう」は、新型コロナウイルス感染症予防のため、やむなく中止となりましたが、授業だけは10月31日（土）に実施しました。

今回、土曜日に授業を行った理由は次の2点です。

- ・代休なしの土曜日に授業をすることで、2学期の臨時休業で欠けた授業時間を取り戻す。
- ・授業を公開することで、平日はお忙しい保護者の方も参観しやすくする。

今月は教育週間と立て続けに授業参観をしましたので、皆様には御面倒をおかけしたと思いますが、これまた多くの方に御来校いただきました。御協力ありがとうございました。

読書感想文・感想画の入選 おめでとう！

今年度の読書感想文・読書感想画コンクールの市内審査会で、以下の子どもたちの作品が入選しました。本日の全校朝会で受賞者を紹介し、表彰をしました。

【感想文】（青少年読書感想文全国コンクール）

年	氏名	分類	感想文の題名
3	波見 夏花	自由	「あいしてくれて、ありがとう」を読んで

裏面に感想文を載せています。



【感想画】（西日本読書感想画コンクール）

年	氏名	分類	絵の題名	年	氏名	分類	絵の題名
4	諸岡 宗太郎	指定	オニたちのガチャガチャ	6	小野 帆遥	自由	一番好きな 楽器
5	沖田 遥香	指定	呪いの和室	6	中村 玲皇	自由	未来の俺は 大活躍
6	石場 麗未	指定	見て見て私が作った料理	6	西川 直生	自由	本の中から とび出す夢
6	平田 真太郎	指定	水泳は ぼくのエネルギー	6	三丸 結愛	自由	私の薬 とどいて！
6	坂瀬 菜奈	指定	自分とひまわり	6	峯 花純	自由	全ての人を幸せにするピアノ
6	水田 珠悠	指定	ひまわりと自分				

「あいしてくれてありがとう」を読んで

三年 波見 夏花

学校の図書館で、この本を見つけた時、さし絵にかかれていますおじいちゃんが、私のおじいちゃんにどことなくいてると思ひ、手にとりました。私のおじいちゃんもいつもタオルを首にかけているからです。

いんしように残っているでき事は、おじいちゃんがぼくとお姉ちゃんを駅まで送ってあげるところです。のどがかわいたから、お姉ちゃんがサイダーを買おうとしたのですが、おじいちゃんが、「そんなのもったいない。」

と言つて、駅の水道水をすすめました。私のおじいちゃんにそっくりだと思ひ、思わず、くすつとわらつてしまいました。私のおじいちゃんも、すぐに、「もったいない。」

と言ひます。ご飯を残したらすぐおこられます。メロンやスイカを食べる時もすみまで食べます。私は、(そこまで食べんでも・・・)と思つてしまいます。

次におじいちゃんが、「スイカとうろう」を作つてくれる場面も、四人の仲のよさが伝わつてきて、とてもすきです。手作りのスイカとうろうは、祭りが中止になつて残ねんがついてた子どもたちの気持ち、それは晴れやかになつただろうなあとうれしくなりました。

おじいちゃんが病院に運ばれてしまひ、かけつけた場面では、ぎやくにおじいちゃんがまごたちにとサイダーを買つていました。あんなにもつたひと言つていたサイダーを買つてあげていて、おたがいに思ひやつていてすごいなあと思ひました。

私のおじいちゃんも、二年前にたおれた事があり、家族で病院にかけつけました。私たちはベッドで頭をほうたいでまかれて横になつて居るおじいちゃんを見て、とても心配しました。でも、おじいちゃんは、私のお母さんを見て、

「明日、し合やろうが。はよ帰らんば。」

と言ひました。お母さんは次の日、大切なバレーボールのし合があつたのです。自分が大けがをして居るのに、家族のことを心配して居ました。そんなおじいちゃんを見て、私は、(おじいちゃんが生きてよかつた)と、ほつとしたことを思ひ出しました。

物語のおじいちゃんは、なくなつたけれど、私のおじいちゃんは元気にして居ます。ときどき電話をかけてきて、(うるさいなあ。いそがしいのに。)と思つてしまうこともあるけど、いつも私たちのことを思つて居るおじいちゃんが大好きです。コロナの感せんかく大の心配もあり、なかなか会いに行けて居ないけど、会つたときはたくさんお話ししてあげたいです。夏休みの間にも、手作りの絵はがきでおたよりを出そうかなと思つて居ます。

「あいしてくれて、ありがとう」の気持ちをこめて。おじいちゃん長生きしてね。

学校の行事 あれこれ



6年生の卒業アルバムの写真撮影が着々と進んでいます。今月は修学旅行があるので、思い出に残る最高のショットが撮れればと思います。

10月30日までの4週間、本校卒業生の福田梨乃さんが2年3組を拠点に教育実習を行いました。子どもたちとすぐ打ち解け、授業も見事でした。お別れの日、子どもも先生も号泣でした。



喜々津中学校生徒会の皆さんが来校し、6年生と交流しました。中学校生活の様子を劇やVTRにして、わかりやすく教えてもらいました。「服のチカラプロジェクト」の協力願いもありました。